


THE REAL CALCULATOR

CASIO STYLE

アプリケーション操作説明書

株式会社 コンジット

2019 年 03 月 27 日 発行

アプリバージョン 2.0.45 からに対応

目次

1. 推奨システム要件	3
2. 本アプリの特徴	4
3. 計算例	5
4. メイン画面での操作	10
5. 履歴画面の操作	12
6. 計算機・色テーマ選択画面の操作	13
7. プロ版解除の操作	14
8. 広告非表示をお試しの操作	14
9. 設定画面の操作 - タブ [セット]	15
10. 設定画面の操作 - タブ [計算]	18
11. 設定画面の操作 - タブ [表示]	21
12. 設定画面の操作 - タブ [表示]	25
13. 設定画面の操作 - タブ [音声]	28
14. 設定画面の操作 - タブ [読み上げ]	30
15. 設定画面の操作 - タブ [エフェクト]	31
16. 設定画面の操作 - タブ [その他]	32
17. 設定画面の操作 - タブ [設定]	34
本説明書の更新履歴	35

1. 推奨システム要件

本アプリの推奨システム要件は次のとおりです。

端末の種類	Android 搭載端末 (Android 4.3 以降) 他のオペレーティング システムの携帯端末 (Apple 端末、Windows 端末など) では、Google Play で Android アプリをダウンロードすることはできません。
バイブレーション	キータッチ時のバイブレーションのためには、端末にバイブレーション機能が必要となります
Google Play	アプリ内購入・Google Drive への保存を利用するためには、端末へ Google Play がインストールされている必要があります

※ 本アプリはカシオ式計算機を模したものであり、カシオ計算機株式会社様公式のものではありません

本アプリ内の広告につきまして

本アプリは、広告を含んだ無料アプリケーションです。
各画面のすみにバナー広告が表示されるほか、設定画面などを閉じた際に5回に1回の割合で全画面広告が表示されます。
アプリ内購入によって広告を除去いただけるほか、動画リワード広告をご覧ください。ことで30分間広告非表示にできます。

本アプリが求めます権限につきまして

本アプリは次の権限を必要なものとして宣言しております。

READ_EXTERNAL_STORAGE / WRITE_EXTERNAL_STORAGE

利用者の操作指示によって、設定をファイル保存する場合に利用します。

ACCESS_NETWORK_STATE / INTERNET

広告データや、バージョン情報、追加コンテンツをインターネットから取得するために利用します。

VIBRATE

キー押下時バイブレーションを鳴動させるために利用します。

WAKE_LOCK

「画面をオフにしない」機能のために利用します。

BILLING / READ_GSERVICES

アプリ内購入を実施するために利用します。

※ 当該の機能をご利用にならない場合、権限を拒否していただいて結構です。

2. 本アプリの特徴

本アプリは次のような特徴を持ちます。

複数の計算機設定・色設定を内蔵しています

1本のアプリで複数の電卓を内蔵しているかのようにお使いいただくことができます。

計算履歴が残ります

履歴にメモを追記したり、メモ内容を対象に検索を行うことができます。さらに、履歴項目を「ピン止め」することで、計算履歴内容を保存しておくことができます。

音楽機能

キー押下時に音程を鳴らし、(習熟すれば)音楽演奏も行えます。音声はカシオトーン CASIO VL-1 からサンプリングされた3音色(ピアノ・ファンタジー・フルート)を収録しています。

読み上げ機能

キー入力内容や、計算結果内容を音声合成で読み上げさせることができます。読み上げの形式・読み上げ対象項目を選択することも可能です。

割引・%引き計算機能

お買物に便利な、割引・%引き計算を簡単に行うことができます。

税金計算

税抜・税込計算を行えるほか、税額も簡単に確認できます。軽減税率に対応するために、税率は2つ設定することができます。

原価・売価・利益率計算機能

原価・売価・利益率の計算に便利な専用キーを搭載。

あまり計算機能

余りのある割算計算を行えます。CASIO MP-12R と同様の操作を実現しています。

時間計算機能

時間の四則計算ができます。勤務時間や時給計算等に便利です。

ツイン液晶電卓

2画面電卓として、別々の計算や画面間のコピー・比較などを行うことができます。

ビジネス電卓相当の計算機セット

実在するビジネス電卓相当の計算機セットを持ちますので、オフィスでお使いの電卓そのままの操作で違和感なくお使いいただくことができます。

エフェクト表示

キー押下時に画面に楽しいエフェクトを表示することができます。

キー効果音

リアルなキー押下音を収録しています

デスクトップウィジェット機能

デスクトップに配置可能なウィジェット機能を持っています。アプリ本体と別の計算が行うことができるほか、アプリとウィジェットの間で計算状態を共有することもできます。

3. 計算例

エラー

計算が以下のような状態になると、画面表示の左端に E インジケータを表示します。同時に [CA] [DUAL] 以外のキーは働かなくなります。

- 計算途中の値または答えの整数部が設定の桁数を越えたとき。
このとき表示されている値は、概算の答えとなります。
- メモリーに数値を記憶させた結果、メモリー内の数値の整数部が設定の桁数を越えたとき。
- 0 による割り算を行ったとき。
- 原価・売価・利益率計算において、利益率を 100% にしたとき。

エラー状態は [AC] を押すことにより解除されます。

訂正

数字キーの押し間違い（置数ミス）の場合には・・・

- [C] キーを押します。表示が 0. になります。
- [>] キーを押します。押すごとに表示数値の最小桁の数字が消えます。
- いずれの場合も、続けて再度入力を行ってください。

演算子キーの押し間違いの場合には・・・

- [×] [÷] は相互に押すことにより訂正することができます。後から押した演算子キーに訂正されます。

基本計算

新たに計算を始めるときには [AC] を押します。

四則計算

4-6=	4 [-] 6 [=]	-2.
(1+2) ÷ 3 × 4 - 5.5 =	1 [+] 2 [÷] 3 [×] 4 [-] 5.5 [=]	-1.5
修正の例 2+3 → 2+4=6	2 [+] 3 [C] 4 [=]	6.
2+... → 2-7=-5	2 [+] [-] 7 [=]	-5.
122 → 123	122 [>] 3	123.

定数計算（カシオ式準拠）

同じ数値と演算子を使って繰り返し計算を行うことができます。

12+23=	23 [+] 12 [=]	K	35.
45+23=	45 [=]	K	68.
7-5=	5 [-] 7 [=]	K	2.
2-5=	2 [=]	K	-3.
2 × 12=	12 [×] 2 [=]	K	24.
4 × 12=	4 [=]	K	48.
45 ÷ 9=	9 [÷] 45 [=]	K	5.
72 ÷ 9=	72 [=]	K	8.

パーセント計算（カシオ式準拠）

200 の 5% は？	200 [×] 5 [%]		10.
100 の 5% 増しは？	100 [×] 5 [%] [+]	割増 合計	5. 105.
500 の 20% 引きは？	500 [×] 20 [%] [-]	割引 合計	100. 400.
30 は 60 の何% か？	30 [÷] 60 [%]	50%	50.
12 は 10 の何% アップ か？	12 [-] 10 [%]	20%	20.
利益率を売価の 25% と見た 場合、仕入価格（原価）120 円の品物の売価と利益額	120 [+] 25 [%] [-]	売価 利益	160. 40.

※ %増し・%引き・原価売価利益率計算については、別途の操作方法もあります。

独立メモリ計算

数値を記憶できるメモリ（独立メモリ）を使って計算します。
メモリに記憶した数値は [AC] を押しても消去されません。

80x9 = 720	[MC] 80 [×] 9 [M+]	M	720.
(-) 50x6 = 300	50 [×] 6 [M-]	M	300.
(+) 20x3 = 60	20 [×] 3 [M+]	M	60.
合計 480	[MR]	M	480.

税金計算

消費税の税込・税抜計算が行えます。税率も自由に設定でき、税額も表示します。

課税前価格 10,000 円に 対し… 課税後の総額は？ 課税額は？	10000 [税込] [税込]	税込 税	10800. 800.
課税後価格 10,800 円に 対し… 課税前の価格は？ 課税額は？	10800 [税抜] [税抜]	税抜 税	10000. 800.

[税込] または [税抜] を押すごとに、税込（または税抜）価格と税額を交互に表示します。

消費税が見えます

計算経過表示部分には、() 内に税額を表示することができます。



ダブル税率計算

税率を2つ設定することができます。
プリセットの計算機セット「軽減税率対応電卓」であれば、税計算キーは2種類表示されます。



あまり計算

余りが出る割り算ができます。[÷]の代わりに[÷余り]を押して計算すると、商と余りが表示されます。

270÷21=	[AC] 270 [÷余り]	[÷余り] 270.
(商)12 (余り)18	21 [=]	[余り] 12-18

※ 定数計算や負数を含んだ計算はできません。

余り計算の結果を次の計算に使用するには：

余り計算を行う前に、計算結果のうち商と余りのどちらを使用する設定になっているかを確認します。

[AC] [÷余り] を押すとインジケータが表示されます：

[商] 商の値を次の計算に使います

[余り] 余りの値を次の計算に使います

余りを使用 270÷21=12 余り 18 余り 18×14=	[AC] [÷余り] [AC] 270 [÷余り] 21 [×] 14[=]	[余り] [÷][余り] [×] 252.
商を使用 270÷21=12 余り 18 商 12×5=	[AC] [÷余り] [÷余り] [AC] 270 [÷余り] 21 [×] 5[=]	[商] [÷][余り] [×] 60.

時間計算

時間の四則計算ができます。「勤務時間計算」「時給計算」等に便利です。

3 時間 00 分 45 秒 +) 15 秒 -) 2 時間 25 分 40 秒 計) 1 時間 5 分 20 秒	3 [HMS] 30 [HMS] 45 [HMS] [+] 0 [HMS] 0 [HMS] 15 [HMS] [-] 2 [HMS] 25 [HMS] 40 [HMS] [=]	3-30' 45" 0-00' 15" 2-25' 40" 1-05' 20"
--	---	--

分や秒が0の時には0の入力を省略することができます。

時給 960 円で 7 時間 15 分働いた時の賃金は？	960 [×] 7 [HMS] 15 [HMS] [HMS] [=]	[×] 7-15' 00" 6960
---------------------------------	--	--------------------------

原価・売価・利益率計算

原価・売価・利益率の計算に便利な専用キーを搭載。2つの数値を入力すれば、残りの数値を簡単に求められます。

原価 100 円 利益率 20%の時の 売価は？	100[原価] 20[利益率] [売価]	[原価] [利益%] [売価]	100. 20. 120.
原価 100 円 売価 120 円の時の 利益率は？	100[原価] 120[売価] [利益率]	[原価] [売価] [利益%]	100. 120. 20.

2 画面電卓

2つの画面表示で使い方が広がります。

- 計算結果をメモすることができます
- 2つの画面で別々に計算することができます




[DAC]	2画面ともACでクリアします
[△]	下画面の内容を上画面に転記します
[▽]	上画面の内容を下画面に転記します
[△B][▽A]	アクティブな画面に、アクティブでない画面の内容を転記します。画面を切り替えるたびにAまたはBが切り替わります。
[DUAL]	押すごとに、アクティブな画面を切り替えます。それぞれ、アクティブな画面の左側にアクティブを示すバーが表示されます。
[比較]	2画面の内容を比較し、差額とどちらが大きいかのインジケータを表示します。

例1) 4人で一緒に食事をした。食事代 3480 円を 4 人で、お茶代 1320 円を 3 人で割り勘にした。食事代だけ支払う人と、食事代とお茶代の両方を支払う人、それぞれいくら支払ったか？（答え 870 円、1310 円）



手順	操作	上画面	下画面
1 人あたりの食事代を計算	[AC] 3480 [÷] 4 [=]	870.	0.
下画面で 1 人あたりのお茶代を計算	[DUAL] 1320 [÷] 3 [=]	870.	440.
お茶代に食事代を加える	[+] [▽] [=]	870.	1310.

例2) 2つの計算結果を比較します。（ツインお買物電卓）
商品 A 8980 円の 5%割引と、商品 B 9800 円の 15%割引を比較。

手順	操作	上画面	下画面
上画面で商品 A を計算	8980 [%引] 5 [=]	8531.	0.
下画面で商品 B を計算	[DUAL] 9800 [%引] 15 [=]	8531.	8330.
比較する	[比較]		

割引・%引き計算

お買物電卓・ツインお買物電卓の場合には、[割引] [％引] キーがあり、簡単に割引計算を行うことができます。

[％引]	%引計算を行います。 12500 [％引] 15 [=] 10625	
[割引]	割引計算を行います。 12500 [割引] 2 [=] 10000	

※ () 内に割引額を表示することができます。

GT キー

ビジネス電卓系の計算機セットには、GT キーがあり、累計（グランドトータル）を利用することができます。

5 x 6 = 30	[AC] 5 [×] 6 [=]	GT	30.
2 x 8 = 16	2 [×] 8 [=]	GT	16.
4	4 [=]	GT	4.
合計 50	[GT]	GT	50.

ANS キー

こだわり電卓には ANS キーがあり、最後の計算結果を入力欄に引いてくることができます。また、ANS キーを長押しすることで履歴画面を簡単に開き、タップで履歴から結果を転記することが素早く行えます。

EXP キー

こだわり電卓には EXP (x10x) キーがあり、大きな桁数の数字を 10 の指数形式で入力することができます。

1.234[EXP]6 → 1,234,000

4. メイン画面での操作

アプリの起動が完了すると、電卓を模した画面が表示されます。

(画面表示は、選択された電卓の種類によって異なります)

メイン画面では電卓の操作以外に、次の3つの操作を行うことができます。

画面を折りたたむには

電卓の画面表示部の下に表示されている三角をタップすると、画面が折りたたみ・折りたたみ解除されます。



折りたたむことができない場合

2画面表示の電卓を選択している場合、画面を折りたたむことができませんので、三角は表示されません。

メニューを表示するには

電卓の画面表示部左側をタップするか、画面を左からスワイプすることでメニューが表示されます。



メインメニュー項目：

音声ボタン	タップ時の効果音を ON/OFF します
音楽ボタン	タップ時の音楽演奏を ON/OFF します
読上ボタン	計算内容の読み上げを ON/OFF します
効果ボタン	タップ時の画面エフェクト表示を ON/OFF します
計算機を選択	計算機選択メニューを表示します ※
色テーマの選択	色テーマ選択メニューを表示します ※
設定	設定ダイアログを表示します
プロ版解除	広告表示を消去するための、アプリ内購入を開始します
広告非表示をお試し	広告ビデオをご参照いただくと 30 分間広告が非表示となる案内が表示されます
よくある質問	弊社 FAQ サイトを開きます
評価する	Google Play の本アプリページを開きます

※音声ボタン（キー効果音）と音楽ボタン（キーで音楽演奏）は排他です。

コピー・履歴参照のメニューを表示するには

電卓の画面表示右側をタップすると、ポップアップメニューが表示されます。



表示テキストをコピー	現在の計算結果内容をクリップボードにコピーしますが、桁区切りも含めてコピーします。
数値をコピー	現在の計算結果内容をクリップボードにコピーします。桁区切りなどは除去されます。
履歴を参照	履歴ダイアログボックスを表示します。

初回起動時の画面メッセージにつきまして

アプリの初回起動時には、計算機セット・色テーマ選択画面に表示するための画面例画像（サムネイルと称します）を作成する処理が実行されます。この処理が実行されている間は、電卓の画面表示部分下に進行状況が表示されます。



処理の進捗状況が%で表示されます。

サムネイル作成処理は、アプリ起動後 30 秒後から動き始めます。計算機が表示されている際には操作の邪魔にならないようにゆっくりと、それぞれの選択画面が表示されている際には急ぎで実行されます。アプリを途中で終了した場合、次のアプリ実行時に続きから処理が続行されます。

ご注意ください

端末の性能によっては、サムネイル作成処理の進行中には画面の反応が遅くなる場合があります。

5. 履歴画面の操作

液晶画面表示部右側をタップして表示されるメニューから[履歴を参照]を選択すると、履歴画面が表示されます。



画面上部には操作ボタンが表示されます。(項目左よりご説明)

履歴の削除	履歴データを確認メッセージの後に削除します。 ピン止めされた履歴データは削除されずに残ります。 残っていた履歴データがすべてピン止めされた履歴データであった場合、さらにピン止めされたデータも削除してよいかを尋ねる確認メッセージが表示されます。
コピー	履歴の内容をすべて、クリップボードにテキストとしてコピーします。

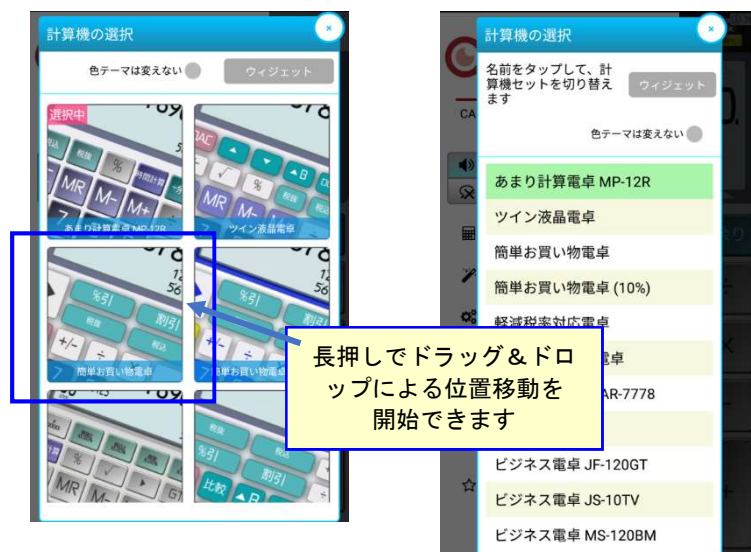
画面Aだけ表示	履歴の表示を、ツイン液晶電卓でいうところの上画面から発生した履歴だけに絞り込みます。 ツイン液晶電卓ではない一般の電卓で発生した記録も、画面Aで発生したものとして取り扱われます。
画面Bだけ表示	履歴の表示を、ツイン液晶電卓でいうところの下画面から発生した履歴だけに絞り込みます。
絞り込み	履歴項目に入力しておいたメモの内容を対象として絞り込みを行います。 絞り込み条件として入力いただいた項目は履歴として保存され、次回以降は選択するだけで絞り込みを行うことができます。
すべて表示	画面Aだけ表示・画面Bだけ表示・絞り込みで行われた絞り込みを解除し、すべての履歴を表示します。

また、各履歴項目を長押しすることで、ポップアップメニューが表示されます。

1件入力へ転記 (ANS)	履歴項目の内容を、キー入力として計算画面に転記します。この操作はANSキー長押しで得られる効果と同一です。
1件コピー	履歴項目の内容をクリップボードにテキストとしてコピーします。
1件履歴削除	選択された履歴データを削除します。
ピン止め	選択された履歴データを「ピン止め」して保護します。ピン止めされた履歴データは、履歴するとの上方にまとめて表示されます。
メモの編集	履歴データにメモを追記します。 入力されたメモ内容は、[絞り込み]操作の際の絞り込み対象とすることができます。

6. 計算機・色テーマ選択画面の操作

メニューから[計算機の選択]で計算機の選択画面が表示されます。
計算機セットはキー配置・画面表示・使える機能・色テーマすべてをまとめて設定セットとしたものです。



項目をタップすることで計算機セットを切り替えることができます。

[色テーマは変えない] を ON にした場合、計算機セットを切り替えても画面の色テーマは変更しないようになります。

[ウィジェット] ボタンはウィジェット相当の計算機（とその計算経過）に切り替えることができます。（ウィジェット相当の計算機を表示している場合、[ウィジェット] ボタンがアクティブ表示されます）
[ウィジェット] ボタンはアクティブでなくても押すことができます。

メニューから[色テーマの選択]で色テーマの選択画面が表示されます。
色テーマは画面の配色だけを設定したものです。



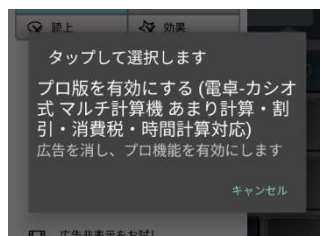
項目をタップすることで色テーマを切り替えることができます。

※計算機の選択・色テーマの選択は、わかりやすいサムネイル表示 または 高速なテキスト表示 を設定画面から選択することができます。

※サムネイル表示の場合は、項目を長押しすることでバイブレーションが鳴動し（バイブレーション機能を ON にしている場合）、項目をドラッグ&ドロップで位置移動することができます。

7. プロ版解除の操作

メニューから[プロ版解除]で広告表示を消去するための、アプリ内購入を開始します。



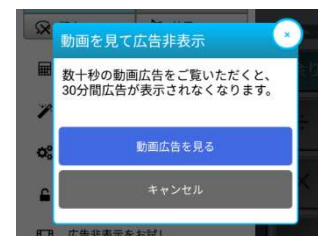
「プロ版を有効にする」をご購入いただきますと、アプリから広告表示がすべて除去されます。(すべての画面でのバナー広告、インタースティシャル全画面広告、テーマ選択画面でのネイティブ広告)

バナー広告のエリアがなくなりますので、画面を広く使うことができます。

また、「プロ版を有効にする」の効果をお試しになりたい場合、「6. 広告非表示をお試し」をお使いいただくと 30 分間お試しいただくことができますのでご検討ください。

8. 広告非表示をお試しの操作

メニューから[広告非表示をお試し]で、動画広告をご参照いただく案内が表示されます。



この画面を表示することで動画広告のダウンロードが開始されます。

動画広告の準備が整うまで[動画広告を見る]ボタンを押しても広告は開始されません。

※この画面を開かない限り、動画広告に関するパケット通信は発生しません。

動画広告は内容に依りますが 1 分以内の長さがあります。
最後まで動画をご覧くださいことで、30 分間広告が非表示となります。
(アプリケーションを終了しても 30 分間のカウントは有効なままです)

広告内容によっては音声が発生しますのでご注意ください

万が一広告非表示にすることで画面が崩れた場合、画面下部の三角ボタンで画面の折りたたみ・解除をすることで再描画が行われてきれいな画面に戻ります。

9. 設定画面の操作 - タブ [セット]

このタブでは、計算機セットの選択や保存・編集を行うことができます。
また、あわせてウィジェットの設定も行うことができます。

計算機セット

色テーマだけでなく、キー配置や計算ルール設定をまとめて保存したものを本アプリでは計算機セットと称しています。

この計算機セットを複数用意して切り替えることで、複数の計算機アプリを切り替えるかのように操作することができます。

計算機セットと色テーマは別々の扱いとなっており、それぞれ最大 100 件まで保存することができます。



計算機セット	使用する計算機セットを選択します。
メニューに表示する	オフにすると、選択したセットは選択メニュー・選択画面に表示されなくなります。
順番を上げる/ 順番を下げる	メニュー・選択画面に表示する順番を操作します。
保存	編集した計算機セットを保存します。 上書き保存または名前を付けて新しい計算機セットとして保存することができます。
削除	計算機セットを削除します。 出荷時プリセットの計算機セットは削除いただくことができません。
標準に戻す	編集途中の計算機セットを元の状態に戻します。
コピー	計算機セットの内容をクリップボードにコピーします。 コピーした内容はテキストデータとなりますので、メールやメモアプリなどに貼り付けて保存することができます。
貼り付け	クリップボードにコピーした計算機セットの内容を貼り付けて、名前を付けて新しい計算機セットを作成します。
ファイル保存	計算機セットの内容をファイルとして保存します。 保存ファイルは拡張子 rcz として保存されます。
ファイル読込	保存したデータファイル rcz を読み込み、名前を付けて新しい計算機セットを作成します。
切り替え時の計算内容	計算機セットを切り替えた際の計算内容の扱いを選択します。
すべての計算内容のクリア	別々モードにおいて、すべての計算機セットの現在の計算内容をクリアします。

切り替え時の計算内容

計算機を切り替える際に、計算内容をどのように扱うかについて、本アプリでは次の3つのモードを持ちます。

引き継ぎモード (デフォルト)

計算機セットを切り替えても計算はそのままです。

計算内容をそのまま引き継ぎます。計算機セットを切り替えながら1つの計算を進めることができます。

ゴハサンモード [AC]

計算機セットを切り替えると0に戻ります。

計算機セットを切り替えるたびにAC状態となって計算内容がクリアされます。

別々モード

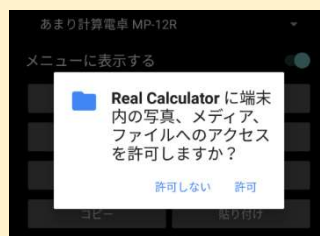
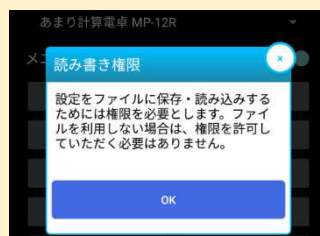
計算機セットそれぞれを別の計算機として利用できます。

計算内容をそれぞれの計算機セット毎に保存します。計算機セットそれぞれで別々の計算を進めることができます。

この欄は空欄です

権限の取り扱いについて

初回の保存・読込の際に、権限の付与に関するメッセージが表示されます。



ウィジェット

本アプリはウィジェット機能を持っています。
ウィジェットの配置方法については、各スマートフォンの取り扱い説明書をご参照ください。

ウィジェットの 計算機セット	利用する計算機セットを選択します。
ウィジェットの テーマ	利用する色テーマを選択します。
背景の不透明度	背景の不透明度を指定します。
高さ調整 (6 段) / 高さ調整 (7 段)	ウィジェットの表示大きさを調整します。
バイブレーション	ウィジェットタップ時のバイブレーションを設定します。
画面部タップで アプリを起動	ON にするとウィジェットの液晶表示部をタップすることで、アプリを起動するようになります。起動したアプリはウィジェットの内容を引き継いで起動します。また、アプリを終了するとその計算内容がウィジェットに引き継がれます。
グリッド表示 (デバッグ用)	ウィジェットの高さ調整のために、ウィジェット内にグリッド線を表示します。

ウィジェットの大きさ調整

ウィジェットのタップ位置判別は、ウィジェット内のグリッド（通常は非表示）によって行われています。

ほとんどの場合はそのままお使いいただくことができますが、機種やホームアプリの種類によってはグリッドと計算機表示内容がずれてしまう場合があります。

この場合には、右のような手順によって表示サイズを調整することができます。



×ずれている
状態

○ ワクと
合わせます

[グリッド表示]を ON にすることでウィジェットにワクが表示されます。

ウィジェットのタップ位置が誤っている場合、このワクとボタンの位置がずれていることが考えられます。

[高さ調整] でワクとボタンの位置が収まるように調整します。



10. 設定画面の操作 - タブ [計算]

このタブでは、計算ルールを設定することができます。

セレクトタの設定

小数点セレクトタとラウンドセレクトタを組み合わせることで、小数点を含む計算結果をどのように表示するかをあらかじめ決めることができます。



ラウンドセレクトタ

F	表示できる桁いっぱいまで表示します。 このとき、小数点セレクトタは機能しません。
CUT	小数点セレクトタで設定した桁で切り捨てます。
UP	小数点セレクトタで設定した桁で切り上げます。
5/4	小数点セレクトタで設定した桁で四捨五入します。

小数点セレクトタ

5 (0.00001)	0.000001 の位に適用し、0.00001 の位からを生かします。
4 (0.0001)	0.00001 の位に適用し、0.0001 の位からを生かします。
3 (0.001)	0.0001 の位に適用し、0.001 の位からを生かします。
2 (0.01)	0.001 の位に適用し、0.01 の位からを生かします。
1 (0.1)	0.01 の位に適用し、0.1 の位からを生かします。
0	0.1 の位に適用し、1 の位からを生かします。
ADD2	[.] を押さなくても、入力した数値の 2 桁目に小数点を自動的に付けます。ドル・セント単位の計算に便利です。
10	1 の位に適用し、10 の位からを生かします。
100	10 の位に適用し、100 の位からを生かします。
1000	100 の位に適用し、1000 の位からを生かします。
10000	1000 の位に適用し、10000 の位からを生かします。

小数点以下でセレクトタを利用する表示例

1 ÷ 6 = 0.6666... を計算した場合の表示内容

	ラウンドセレクトタ		
小数点セレクトタ	CUT	UP	5/4
5 (0.00001)	0.16666	0.16667	0.16667
4 (0.0001)	0.1666	0.1667	0.1667
3 (0.001)	0.166	0.167	0.167
2 (0.01)	0.16	0.17	0.17
1 (0.1)	0.1	0.2	0.2
0	0	1	0
ADD2	0.16	0.17	0.17

整数でセレクトタを利用する表示例

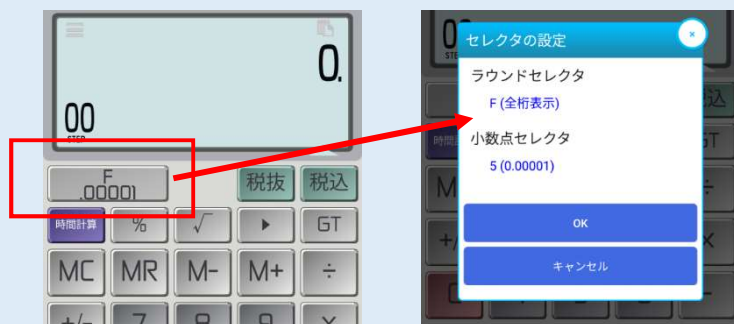
333332 ÷ 2 = 166666 を計算した場合の表示内容

	ラウンドセレクトタ		
小数点セレクトタ	CUT	UP	5/4
10	166660	166670	166670
100	166600	166700	166700
1000	166000	167000	167000
10000	160000	170000	170000

※10～10000 の小数点セレクトタは、本アプリ特有の設定となります。

セクタキーについて

ラウンドセクタ・小数点セクタは 設定画面 から変更できるほか、キー [セクタ] で呼び出すことができます。
出荷時の計算機セットでは「ビジネス電卓 JF-120GT」にセクタキーがもうけられています。



その他の計算機セットでも、キー配置にセクタ [SEL] を追加設定することで、セクタキーを追加することができます。



キー [SEL] を配置することで、セクタキーの表示を追加することができます。

キーを2つ並べることで、大きなキーとすることができます。

税率の設定

本アプリでは税率を2つ設定することができます。



税率 (%)	税率 1 を指定します。
税率 2 (%)	税率 2 を指定します。
すべてに適用	入力した税率を、すべての計算機セットに渡って適用します。
キーに税率を表示	税込・税抜キーに税率をあわせて表示します。

税率はそれぞれの計算機セット毎に別々に設定することができますので、税率 8% の計算機セット、税率 10% の計算機セットなどとして使い分けることができます。

出荷時の計算機セット「簡単お買い物電卓 (10%)」の例が相当します。

また、税率が2つ設定できますので、出荷時の計算機セット「軽減税率対応電卓」のように、税計算キーを2種類用意することもできます。

表示設定

この項目では画面表示の形式ほかを選択します。

数字の表示形式	表示形式を選択します。
桁数	表示・計算桁数を選択します。 8桁 / 10桁 / 12桁 / 14桁 からご選択いただけます。
余り計算から続けて計算するとき	余り計算から計算を続行するときに、商と余りどちらを使うかを選択します。 商を使う / 余りを使う
フォント	画面表示のフォントを選択します。
税・割引計算時の差額を()内に表示する	税計算・割引計算(%引/割引)キー計算時に、税額や割引額を(内)に表示します。

表示形式は次の7種から選択いただけます。

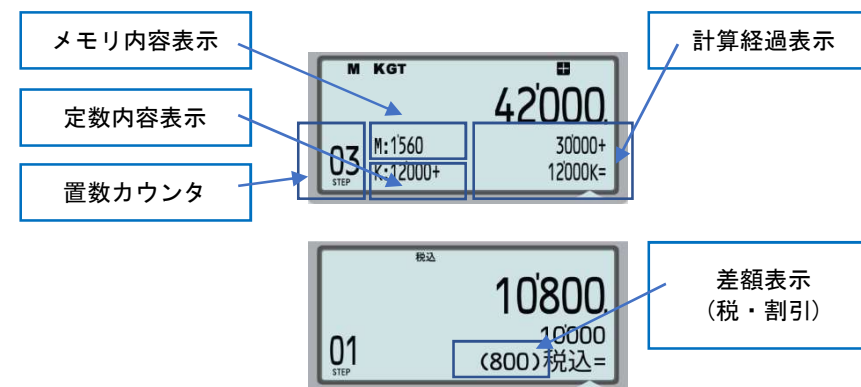
1' 234.5	一般的な電卓に倣った表示です。
1,234.5	アプリ系電卓によくある表示です。
1234,5	ロシア語圏表示ですが、本アプリでは空白を表現できません。
1.234,5	ドイツ語、西欧、南米形式です。
1' 2345.6	スイス語圏形式です。
1' 23' 456.7 (India)	初回3桁区切り、以降2桁区切りのインド式です。
億千万	区切り記号の代わりに億万を表示します。



画面拡張時の動作 / ツイン電卓の動作

画面折りたたみを開いた状態(デフォルト)で追加表示する項目を設定します。

カウンタを表示する	画面左下に置数カウンタを表示します。
メモリ内容を表示する	画面左下にメモリ内容と定数内容を表示します。
計算経過を表示する	画面右下に計算経過を表示します。
DAC キーでメモリもクリア	ツイン電卓をお使いになる場合に、[DAC]キーを押すとメモリ内容もクリアするようになります。



11. 設定画面の操作 - タブ [表示]

このタブでは、色テーマに関する設定を行います。

テーマ

キー、画面などの配色設定をまとめたものを本アプリでは色テーマと称しています。

色テーマと計算機セットは別々の扱いとなっており、それぞれ最大 100 件まで保存することができます。

色指定可能な要素は次の通りです：

一 々	機能	＋＝などの演算子
	数字	数字
	C/CA	C, AC, DAC
	MEM	M+, M-, MC, MR, MRC, M>(Min)
	TAX	税込, 税抜, 税込 2, 税抜 2
	HMS	時間計算
	特殊	上記以外のキー

画面	液晶表示部 背景
表示	液晶表示部 文字色
フレーム	液晶表示部 枠色
飾り枠	液晶表示部 全体を囲むベゼル部
文字枠	液晶表示部 文字袋色
背景色	画面全体 背景色

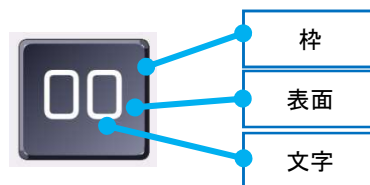


テーマ	使用するテーマを選択します。
メニューに表示する	オフにすると、テーマが選択メニュー・選択画面に表示されなくなります。
順番を上げる/ 順番を下げる	メニュー・選択画面に表示する順番を操作します。
保存	編集したテーマを保存します。上書き保存または名前を付けて新しいテーマとして保存することを選択できます。
削除	テーマを削除します。
標準に戻す	編集途中のテーマを元の状態に戻します。
コピー	テーマの内容をクリップボードにコピーします。コピーした内容はテキストデータとなりますので、メールやメモアプリなどに貼り付けて保存することができます。
貼り付け	クリップボードにコピーしたテーマの内容を貼り付けて、名前を付けて新しいテーマを作成します。

キーの色要素について

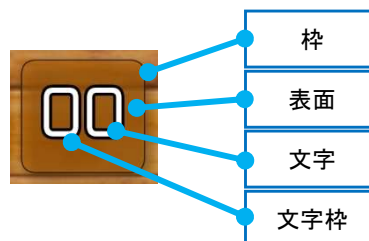
それぞれのキーは部分毎に異なる色を設定することができます。

一般的な配色の場合



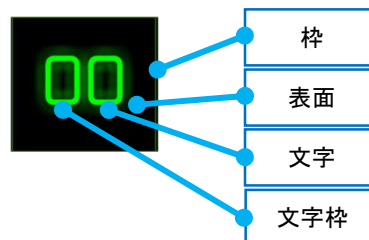
文字枠色を指定する場合

文字に枠色を設定すると、背景に画像がある場合でも文字が読みやすくなります。枠の幅も指定可能です。



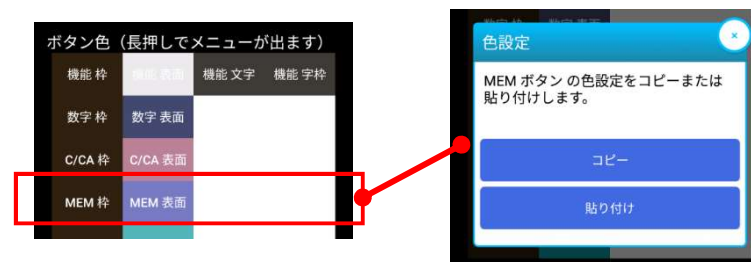
ぼかしを指定する場合

文字枠にぼかしを選択することで、文字が蛍光管で光っているような効果を出すことができます。ぼかしの範囲は枠の幅として指定します。



キー色設定のコピー

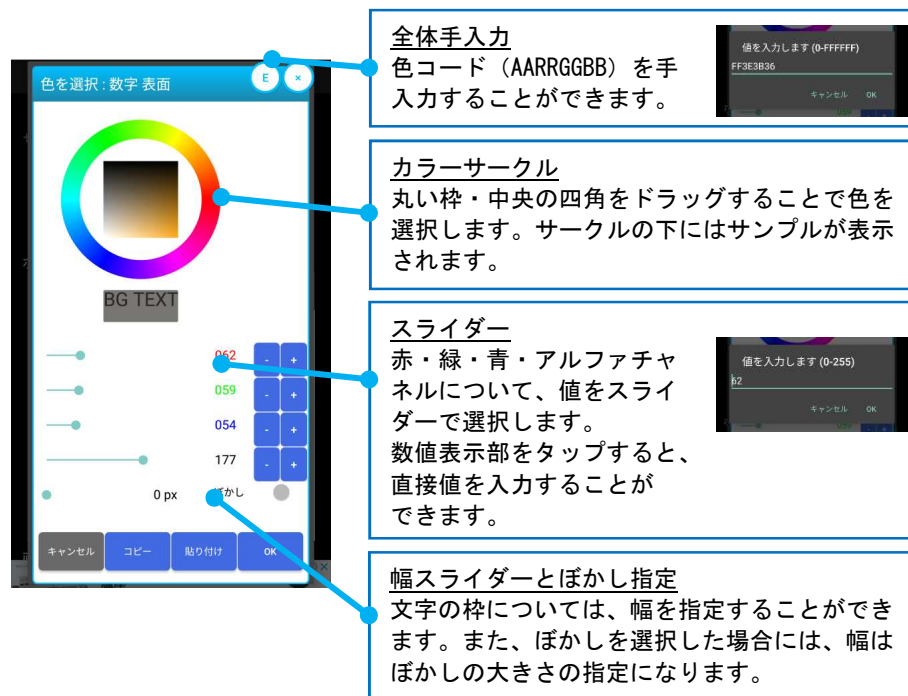
枠×表面×文字×字枠の設定をまとめて、キー設定をほかのキーにコピーすることができます。項目を長押しすると、ポップアップメニューが表示されます。



コピーを選択いただくと、色設定・幅設定・ぼかし設定などがクリップボードにコピーされます。コピー先のキーの列を長押ししてメニューを表示して[貼り付け]を選択することで、キー全体の設定をコピーすることができます。

カラーピッカーの取り扱いについて

項目のセルをタップすることでカラーピッカーが表示されます。



全体手入力
色コード (AARRGGBB) を手入力することができます。

カラーサークル
丸い枠・中央の四角をドラッグすることで色を選択します。サークルの下にはサンプルが表示されます。

スライダー
赤・緑・青・アルファチャネルについて、値をスライダーで選択します。数値表示部をタップすると、直接値を入力することができます。

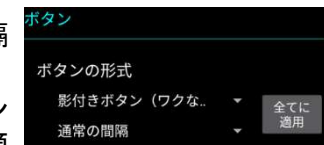
幅スライダーとぼかし指定
文字の枠については、幅を指定することができます。また、ぼかしを選択した場合には、幅はぼかしの大きさの指定になります。

コピー・貼り付けボタンで、カラーピッカーの内容をクリップボードからコピー＆貼り付けすることができます。

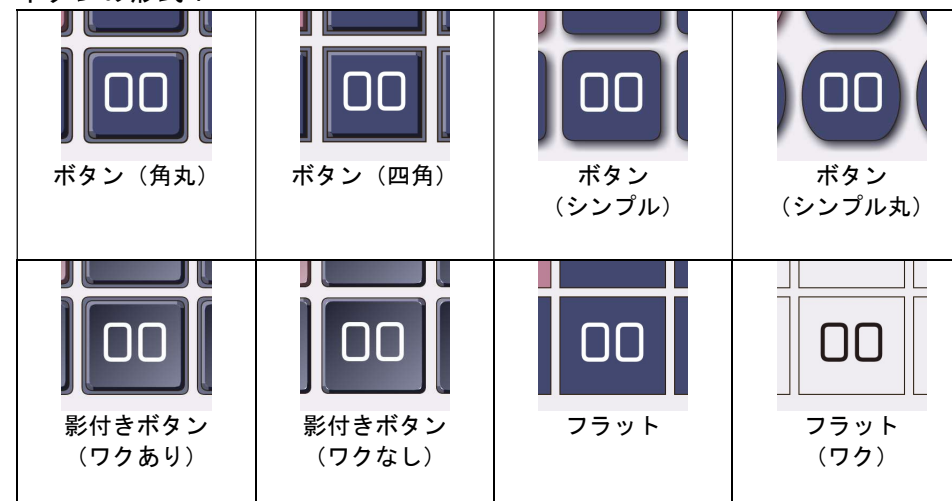
ボタンの形式

本アプリでは、ボタンの表示形式とボタンの間隔を選択することができます。

また、[全てに適用] ボタンを押すことで、ボタンの形式と間隔を全ての計算機セット・テーマに適用することができます。



ボタンの形式：



ボタンの間隔：



背景

背景としてプリセットの画像や、ユーザ指定の任意の画像を設定することができます。

背景画像	プリセットの背景画像か、ユーザ指定画像を選択します。
ユーザ選択	任意の画像を背景として選択します。
リセット	画像の選択状態を計算機セット・色テーマの初期値に戻します。
大きさ調整	画像の大きさを設定します。
画像配置	画像の表示位置を選択します。 (別表をご参照ください)



画像配置は次の種類から選択することができます。

そのまま

画面の左上からそのまま配置します。

タイル

画面の左上から画像を並べて配置します。

幅合わせ

画面の横幅に画像の横幅を合わせて表示します。

高さ合わせ

画面の高さに画像の高さを合わせて表示します。

ボタン欄にそのまま

ボタン欄の左上からそのまま配置します。

ボタン欄に幅合わせ

画面の横幅に画像の横幅を合わせて表示します。
上下のスタート位置はボタン欄です。

ボタン欄に高さ合わせ

画面の高さに画像の高さを合わせて表示します。
上下のスタート位置はボタン欄です。

12. 設定画面の操作 - タブ [表示]

このタブでは、ボタン配置に関する設定を行います。

ボタン配置

ボタンの配置設定をまとめたものを本アプリでは配置セットと称しています。

ボタン配置のうち（1～9）までの数字の並びは変更することができません。（計算機形式か電話形式から選択することはできます）

ボタン設定

利用する機能ボタンをドロップダウンから選択します。同じ機能ボタンを2つ並べる（縦または横）と、大きなボタンとなります。

数字キーの位置

数字キー（1～9）の位置を、水色のエリアで選択します。

数字キーの並び

数字キー（1～9）の並びを、計算機形式か電話形式から選択します。





























配置セット	使用するボタン配置セットを選択します。
保存	編集したボタン配置セットを保存します。上書き保存または名前を付けて新しいボタン配置セットとして保存することを選択できます。
削除	ボタン配置セットを削除します。
標準に戻す	編集途中のボタン配置セットを元の状態に戻します。
コピー	ボタン配置セットの内容をクリップボードにコピーします。コピーした内容はテキストデータとなりますので、メールやメモアプリなどに貼り付けて保存することができます。
貼り付け	クリップボードにコピーしたボタン配置セットの内容を貼り付けて、名前を付けて新しいボタン配置セットを作成します。
数字キーの位置	数字キー（1～9）の並びセットを、キー全体でどこに配置するかを選択します。
数字キーの並び	数字キー（1～9）の並びを、計算機形式か電話形式から選択します。

ボタン設定

ボタンは次の中から選択することができます。

セレクト		セレクト選択ダイアログボックスを表示するためのセレクトボタンを表示します。
時間計算		時間計算を行います。
ルート (平方根)		入力数値の平方根を求めます。
1/x		入力数値の逆数を求めます。
x^2		入力数値の2乗を求めます。
π		円周率 π を入力します。
パーセント (%)		%計算を行います。
x10% OFF 割引		割引計算を行います。
%OFF %引き		%引き計算を行います。
原価		原価・売価・履歴率計算で利用する原価を入力します。
売価		原価・売価・履歴率計算で利用する売価を入力します。
利益率		原価・売価・履歴率計算で利用する利益率を入力します。
税抜 1/2	 	税抜計算をします。もう一度押すと税額を表示します。
税込 1/2	 	税込計算をします。もう一度押すと税額を表示します。

GT		グランドトータル (=を押して得た答えの合計) を表示します。
+/-		サインチェンジ (+と-を反転させます) を行います。
M-		独立メモリから数値を引きます。
M+		独立メモリに数値を加算します。
MRC		独立メモリに記憶した数値を表示します。もう一度押下すると記憶した数値を消去します。
MR		独立メモリに記憶した数値を表示します。
MC		独立メモリに記憶した数値を消去します。
M> メモリストア		数値を独立メモリに記憶します。
÷R		余りのある割り算計算を行います。何も数値がない状態で押下すると、継続計算で商を使うか余りを使うかを切り替えることができます。(実機同様) このモードはインジケータ表示で確認することができます。
÷ × - +		演算子を入力します。同一キーを2回押すと定数計算モードとなり、インジケータ K が表示されます。
=		演算結果を求めます。
ANS		一つ前の計算結果を入力します。長押しすると履歴からのコピーダイアログボックスが開きます。

EXP		数値を 10 の指数形式で入力します。 1.234[EXP]6 → 1,234,000
C		最後に入力した数値を消去します。
AC		これまでの計算を全てクリアします。 独立メモリの内容はクリアされません。
BS		桁下げ（後ろから 1 字ずつ消す）を行います。 パソコンのバックスペースに相当します。
.		小数点を入力します。
0 / 00 / 000		0 または 00 または 000 を入力します。
DISP		数字の表示形式を切り替えます。
INDIA		数字の表示形式をインド形式に切り替えます。
億万		数字の表示形式を億万形式に切り替えます。
ツイン切替		ツイン液晶モードにおいて、計算対象となる行を切り替えます。★
ツインコピー△		ツイン液晶モードにおいて、下画面から上画面に内容をコピーします。★
ツインコピー▽		ツイン液晶モードにおいて、上画面から下画面に内容をコピーします。★
ツインコピー		ツイン液晶モードにおいて、アクティブでない画面からアクティブな画面に内容をコピーします。★
ツインAC		ツイン液晶モードにおいて、両方の入力内容をクリアします。★
比較		ツイン液晶モードにおいて、2 つの入力内容を比較して差を表示します。★
空白		この項目を選択すると、キーを表示しません。

キー配置上のご注意

- [=] キーを配置しないと計算結果を求めることができません。
- ツイン関連キー★を配置するとツイン計算モードとなります。
ツイン計算モードでは画面を折りたたむことはできません。
ツイン計算モードでは[DUAL] ツイン切替キーを配置しないと画面を切り替えることができません。
- [原価]・[売価]・[利益率] キーは 3 つ揃っていないと計算結果を求めることができません。
- [GT] キーを配置したときのみ、グランドトータルインジケータ (GT) が表示されます。

13. 設定画面の操作 - タブ [音声]

このタブでは、キー押下時に鳴らす音声を設定することができます。

音楽の設定

キー押下時に音程を鳴らすことができます。

キー押下時に音程を鳴らす	音程を鳴らす設定を ON/OFF します。メニューに設けられている [音楽] ボタンと同一です。
音色の種類	音色の種類を次の 3 種から選択します。 CASIO VL-1 Piano CASIO VL-1 Fantasy CASIO VL-1 Flute [テスト] キーで音を確認することができます。
音色の配置	音色のキー配置を次の 2 種から選択します。 JLTGZ AR-7778 CASIO VL-80 CASIO VL-1 CASIO ML-80
[C] キーで次の音色	[C] キーで次の音色設定に切り替えます。
数字キーと [+/-] キー同時押しで #	[+/-] (サインチェンジ) キーと同時押しすることで、半音上げます。



音色のキー配置は機種によって異なりますので、インターネット上に公開されている数字の楽譜を利用する場合には対応機種の確認が必要です。

音色キーの配置

AR-7778

税込	税抜	時間計算	C	AC
			音色切替	
+/-	M+	M-	MRC	GT
(#)				
7	8	9	%	→
シ	ド+	レ+		
4	5	6	×	÷
ファ	ソ	ラ	ソ+	ラ+
1	2	3	+	-
ド	レ	ミ		ファ+
0	00	.	ミ+	=
				シ+

VL-80

+/-	MC	MR	M-	M+
#				
%	7	8	9	÷
	シ	ド+	レ+	ミ+
√	4	5	6	×
	ファ	ソ	ラ	ファ+
C	1	2	3	-
(音色切替)	ド	レ	ミ	ソ+
AC	0	.	=	+
	シー	ラー	シー	ラ+

VL-1 (MP-12Rに適用したもの)

税込	税抜	%	時間計算	÷余り
MC	MR	M-	M+	÷
→	7	8	9	×
	シ	ド+	レ+	ミ+
C	4	5	6	-
	ファ	ソ	ラ	ファ+
AC	1	2	3	+
	ド	レ	ミ	
0	00	.	=	ソ+
シー			ラ+	

ML-80 (MP-12Rに適用したもの)

税込	税抜	%	時間計算	÷余り
MC	MR	M-	M+	÷
→	7	8	9	×
	シ	ド+	レ+	
C	4	5	6	-
	ファ	ソ	ラ	
AC	1	2	3	+
	ド	レ	ミ	
0	00	.	=	
シー		ラー		

音声の設定

音名鳴動タイミングは次の6種類があります

キー押下時	下記以外のキー押下時
AC/C キー	AC / C / DAC キー押下時
演算子キー	演算子キー押下時
= キー	= キー押下時
DUAL 切替	2画面モードでの画面切り替え時
エラー時	演算エラー発生時

選べるプリセット音声は次の種類です

NO SOUND	音声を鳴らしません
BEEP	ビーブ系音声候補 4 種
KEY	キー押下音を模した音声候補 8 種
BELL	ベル系音声候補 4 種
ERROR	エラー音系音声候補 4 種



音声発声について

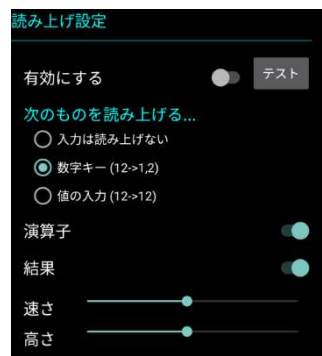
- 同時発声可能な音数は端末の機種に依存します。
- 音楽機能で収録されている CASIO VL-1 音色は、CASIO TONE 実機よりサンプリングしたものを利用しています。
逆に、残念ながら CASIO ML-80 系の圧電ブザー音は本アプリには収録しておりません。

14. 設定画面の操作 - タブ [読み上げ]

読み上げ設定

本アプリでは入力内容・計算結果を端末の音声合成機能で読み上げさせることができます。（端末で音声合成機能が有効になっている必要があります。）

有効にする	読上設定を ON/OFF します。メニューに設けられている[読上]ボタンと同一です。
読み上げ方の設定	数字入力の読み上げ方を設定します（欄外をご参照ください）
演算子	演算子を読み上げ対象とします
結果	演算結果を読み上げ対象とします
速さ	音声合成の速さを設定します
高さ	音声合成の高さを設定します



読上げ設定例（1 2 + 3 4 = 4 6）

次のものを読み上げる[数字キー]の場合：

いち にい プラス さん よん イコール よんじゅうろく
（キー押下のたびに発声します）

次のものを読み上げる[値の入力]の場合：

じゅうに プラス さんじゅうよん イコール よんじゅうろく
（演算子入力などで値の入力が確定した際に発声します）

音声合成設定について

端末で音声合成が有効になっているかは次の手順でご確認いただけます。

[設定] - [言語と入力] - [テキスト読上げの出力] を開きます。
「優先するエンジン」で [Google テキスト読み上げエンジン] を選択します。



Google テキスト読み上げエンジンが選択できない場合、Google Play ストアにて「Google テキスト読み上げ」をインストールいただきます。

15. 設定画面の操作 - タブ [エフェクト]

エフェクト設定

本アプリではキー入力時、タッチ位置にエフェクト表示を行うことができます。(機能上の意味はありません)

エフェクトを再生	エフェクト設定を ON/OFF します。メニューに設けられている [効果] ボタンと同一です。
以下のタイミング毎に再生するエフェクトを選択します。[>] ボタンでエフェクトをお試しいただくことができます。	
キー押下時	下記以外のキー押下時
AC/C キー	AC / C / DAC キー押下時
演算子キー	演算子キー押下時
=キー	=キー押下時に再生
DUAL 切替	2 画面モードでの画面切り替え時
エラー時	演算エラー発生時



エフェクトの種類は以下から選択します。

NO EFFECT	エフェクトを再生しません。
Thunder	タップ位置中心へ向かって収束する、カミナリ風エフェクトです
Smoke	タップ位置から煙と、効果の円エフェクトです
Stars	中心から回転しながら大きな星が広がります
Blue Ring	青いリングが収束し、小さな星が広がります
Red orb	赤いオーブが発生し、白いオーブがこぼれます
Typhoon	台風のような回転エフェクトと、赤い星が広がります
Smile	スマイルマークと音符が回転しながら大きく広がります
Color Orb	赤・青・緑のオーブが発生します

16. 設定画面の操作 - タブ [その他]

動作設定

これまでのタブに収まらなかったその他の設定をこの画面で行います。

[バイブレーション]

キー押下時のバイブレーションを ON/OFF します。スライダーでバイブレーションの長さを設定し、[テスト] ボタンで鳴動を試すことができます。

※ 機種によっては初期設定値ではバイブレーション長さが短すぎ、鳴動を感じることができない場合があります。

[画面をオフにしない]

ON にすると、画面の自動消灯（スリープ）を無効にします。

※ 画面をオフにしないまま長時間利用すると、電池の消費量が増えますのでご注意ください。

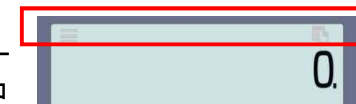
[計算状態の保存]

ON にすると、計算状態・経過を保存し、次のアプリケーション起動時にも引き継ぎます。OFF にすると、毎回 0 クリア状態で起動するようになります。



[メニューガイドアイコンの表示]

ON にすると、なにも入力がない場合（インジケータ表示も無い場合）に画面上に操作メニュー・コピーメニューを案内するアイコンを表示します。



[切り替え時にメニューを閉じる]

ON にすると、計算機・テーマ選択画面で切り替えた際に、直接電卓画面に戻るようにになります。OFF にするとメニューが開いたままとなります。

[切り替え画面にサムネイルを表示]

ON にすると、計算機・テーマ選択画面にサンプル画像が表示されます。OFF にするとテキストリストによる表示となります。



[サムネイル画像の削除]

ボタン押下で確認メッセージの後にサムネイル画像をすべて削除し、サムネイル作成処理をバックグラウンドで開始します。
※ サムネイル作成処理実行中は、機種の性能によってはキーの反応が悪く感じられることがあります。

[画像キャッシュを使う]

ON にすると、画面画像のキャッシュファイルを利用することで、アプリケーションの起動時間を短縮することができます。

計算の履歴

絞り込み履歴のクリア

計算の履歴画面において、メモ内容による絞り込みの条件入力候補をクリアします。

この絞り込み条件入力画面でテキストボックスに表示される、候補リストドロップダウンメニューの内容をクリアする操作です。



チュートリアル

再表示

起動時に表示される、チュートリアル開始のご質問を再度表示します。



バージョン確認

バージョン確認をする

ON にすると、アプリの起動時にバージョンアップの有無を弊社サーバに対して確認します。 確認は前回の確認から 24 時間以上経過した場合にだけ実施されます。

今すぐ確認

バージョン確認をすぐに開始します。

サムネイル作成処理について

計算機・テーマ選択画面に表示されるサムネイル画像は、それぞれの設定内容を正しく反映した内容を画像として生成しています。

このため、全てのサムネイル画像を作成し終わるまでしばらくお時間がかかります。(一度サムネイル作成が完了したら、それ以降は差分の生成だけ行われますので処理時間はほとんど掛からなくなります)

初回起動時の場合：

アプリケーション起動後 30 秒経過したところで、サムネイル作成処理が開始されます。

電卓の画面や設定画面を開いている場合、操作を邪魔しないために間隔を開けながら生成処理が実行されます。(3 秒あたり 1 枚)

計算機・テーマ選択画面を開いている場合は急ぎで生成処理が実行されます。(1 秒あたり 1 枚)

サムネイル作成処理中は、画面の下部に進捗状況が%で表示されます。



17. 設定画面の操作 - タブ [設定]

設定のインポートとエクスポート

本アプリ全体の設定を、クリップボードを使ってエクスポート・インポートを行うことができます。

クリップボードにエクスポートした内容は、別途メールやメモアプリなどで保存しておくことができます。

[設定のエクスポート]

設定全体をクリップボードにエクスポートします。

[設定のインポート]

クリップボードから設定内容をインポートします。

※ 既存設定内容はすべて失われます。

※ インポート後、アプリは再起動します。

[出荷時設定に戻す]

設定内容をすべて消去し、出荷時状態に戻します。

※ 既存設定内容はすべて失われます。

※ アプリは再起動します。

どの処理であっても、アプリ内購入 [プロ版解除] の情報は失われることはありません。



設定を Google Drive に保存

本アプリ全体の設定を、Google Drive にまとめてバックアップ・リストアを行うことができます。

[バックアップ]

設定全体を Google Drive にバックアップします。

[リストア]

Google Drive から設定内容をリストアします。

※ 既存設定内容はすべて失われます。

※ インポート後、アプリは再起動します。

設定内容は Google Drive の [アプリの管理] に保存されます。



Google Drive API の廃止に伴い、
本機能も 2019 年 12 月 9 日までに廃止されます。
本アプリご利用の皆様には代替手段をご提供いたします。

個人情報の取り扱いについて

[\[プライバシーポリシーを参照\]](#)

本アプリのプライバシーポリシーに関しますご説明を、弊社サイトへのリンクにて表示します。

ライセンスについて

[\[ライセンスを参照\]](#)

本アプリが利用しているオープンソースライブラリについて、そのライセンス情報を表示します。

本説明書の更新履歴

2019/03/26 初版作成 アプリバージョン 2.0.45 以降に対応

以上